







今年が中学生になるので勉強とスポーツを両立できるように頑張ります。

なかむら あかり  
飯野・麓 **中村 耀**さん  
平成24年生まれ 12歳



身体に気をつけて、花や野菜づくりを頑張ります。

たけぞえ えいこ  
前田 **竹添 英子**さん  
昭和15年生まれ 84歳



体に気を付けて、皆に心配かけないように頑張ります。

つじ  
上大河平 **辻 ハツミ**さん  
昭和3年生まれ 96歳



古稀になって始めた女性部の習字教室を楽しみにしながら仕事に励みたいと思います。

みぞぐち えつこ  
上大河平 **溝口 悦子**さん  
昭和27年生まれ 72歳



息子家族と同居しているので、家族の為に毎日おいしいご飯を作って…仕事もサポートしていきたい！

くろえ ひろこ  
田代 **黒江 弘子**さん  
昭和39年生まれ 60歳



健康に気をつけながら牛養いします。

かりや まさゆき  
南岡松 **仮屋 征記**さん  
昭和15年生まれ 84歳

仕事やプライベートを全力でがんばります。

やなぎた ひろゆき  
牧の原 **柳田 公幸**さん  
昭和51年生まれ 48歳



野球を頑張ります。

やなぎた しゅうや  
牧の原 **柳田 宗哉**さん  
平成24年生まれ 12歳



JAえびの市に入組し今年で6年目になります。和牛担当として今後も地域貢献のため精進していきます。

おおくぼ けい  
JA畜産課 **大久保 慶**さん  
平成12年生まれ 24歳



ご協力いただき、ありがとうございました。皆さんにとって、実り多き1年になりますように。

辰年生まれ

満年齢

- 1928年生(昭和3年) 96歳
- 1940年生(昭和15年) 84歳
- 1952年生(昭和27年) 72歳
- 1964年生(昭和39年) 60歳
- 1976年生(昭和51年) 48歳
- 1988年生(昭和63年) 36歳
- 2000年生(平成12年) 24歳
- 2012年生(平成24年) 12歳

# 2024 わたしたち

## 辰年生まれ

明けましておめでとうございます。12歳から96歳までの年男・年女の皆さんに、今年の抱負を伺いました。

辰年生まれの素敵な14人をご紹介します。  
※住所・氏名・生まれ年と今年の抱負を掲載しています。



健康で足腰を鍛えたいです!



だいもん けんじ  
向江 大門 健二さん  
昭和27年生まれ 72歳



こんな時代だからこそ、明るく元気に!!  
楽しみを見つけ育児・仕事を頑張っていこうと思います。明るい未来を想像して今年も楽しみます。

くまもと えりか  
東川北 隈元 恵里香さん  
昭和63年生まれ 36歳

今年は長男の就職が決まって一安心です。家族全員、元気で過ごせたらいいなと思います。

にしだ みほ  
大溝原 西田 美穂さん  
昭和51年生まれ 48歳

今年で96歳になります! 毎日元気に過ごしています。今年も笑顔で過ごせたら幸せです。

にしだ せつこ  
大溝原 西田 節子さん  
昭和3年生まれ 96歳



農業とホームヘルパーの仕事を頑張っています。我が家は3世帯97歳~20歳まで9人家族です。お陰様で皆元気に過ごしています。これからも健康に過ごせたらいいです。

にしだ ひろこ  
大溝原 西田 弘子さん  
昭和27年生まれ 72歳

辰年は、陽の気が動いて万物が振動するので、活力旺盛になって大きく成長し、形がどこのう年だといわれています。またたつ(竜、龍)は十二支の中で唯一空想上の生き物で、権力や隆盛の象徴であることから、出世や権力に大きく関わる年といわれています。

ねえあそば そのひとことが うれしいな

# 年頭のごあいさつ

代表理事組合長 小吹 敏 博



新年あけましておめでとうござ  
います。

皆様におかれましては、健やか  
な新年をお迎えのこととお慶び申  
上げます。

旧年中は、JA事業に多大なる  
ご理解とご協力を賜りましたこと  
を御礼申し上げます。

昨年も地震や大雨、台風などの  
自然災害や、鳥インフルエンザな  
どの重要家畜疾病に全国各地で見  
舞われ、多大な被害が発生いたし  
ました。被害に遭われた皆さまに  
心からお見舞い申しあげますと  
もに、一日も早い復旧・復興をお  
祈り申し上げます。

新型コロナウイルス感染症につ  
いては、社会や経済に大きな影響  
を与えてきましたが、感染対策や  
ワクチンなど一定の対応が進んだ

ことから、昨年5月に5類に引き  
下げられました。また、JAえび  
の市が誕生して45年目の節目の年。  
産業文化祭も盛大に行うことがで  
き、4年ぶりの総合座談会での開  
催で組合員の皆様のご意見やご質  
問を直接いただく機会を設けるこ  
とができました。引き続き、感染  
防止に努めながら事業継続に取り  
組んでまいります。

農業を取り巻く環境は、長期化  
するロシアのウクライナ侵攻、世  
界規模での気候変動や人口増加な  
どによる生産資材の高騰、国内に  
おいては、農業従事者の減少や高  
齢化、耕地面積の減少による生産  
基盤の縮小など、非常に厳しい状  
況が続いております。

このような状況のなか、「持続  
可能な農業と地域の活性化」を  
図るため、JAグループ宮崎では  
区域JA構想を検討してまいりまし  
たが、昨年10月2日に臨時総代会  
を開催し、県内組合員の皆様に合  
併についての判断を仰いだところ、

約96%の賛成という高いご支持を  
いただき、本年4月に区域JAが

設立されることが決定いたしまし  
た。設立後1年以内に3連合会(中  
央会、信連、経済連)を包括承継  
しますが、3連合会を統合した県  
域JAは全国で初めてとなります。  
組合員の皆様の高い期待に応えら  
れるよう、区域JA移行後も私た  
ちは引き続き、組合員の皆様の支  
えとなり、農業の振興と発展に貢  
献してまいります。

農業は地域と密接に関わって  
います。地域との連携を強化し、地  
産地消に取り組むとともに、地域  
の観光や農産加工業との連携を深  
め、農畜産物の付加価値の向上を  
図ることで、農業の振興と地域経  
済の発展に貢献してまいります。

さて、今年の干支は「辰」です。  
辰(たつ)は想像上の生き物「龍」  
のことを指していて、「力強さ」や  
「成功」を象徴していることから、  
新たな始まりやチャンスの兆しと  
考えられております。

本年は新たな始まりとして区域  
JAが設立されますが、引き続き、  
JA事業にご理解とご協力を賜り  
ますようお願いするとともに、皆  
様の益々のご健勝をお祈り申し上  
げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

## 目次

私達辰年生まれ	2
年頭のごあいさつ	4
地域の話	5
JAからのお知らせ	9
ほおずき通信	10
営農情報 畜産関係	12
営農情報 園芸関係	14
営農情報 農産関係	16
営農情報 担い手支援関係	17
質疑応答	18
行事予定	32



JA えびの市は、人権啓発推進事業に取り組んでいます。



### 地域の農業を盛り上げるために

JA青年部長 中村友哉



申し上げます。地域の皆様には、平素より青年部活動に対し、多大なご支援・ご協力を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年は年間を通しての食育活動などに加え、久しぶりの京町二日市への参加、市内青年団と協力し

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び

た新たなイベントの立ち上げなど、たくさんさんの活動に取り組めた一年でした。新型コロナウイルスの影響で盟友や地域の皆様との交流が制限された時期もありましたが、暗い時期を乗り越え、多くの活動を行える事に喜びを感じます。

本年も、青年部としてえびの市とえびの市の農業を更に盛り上げるために積極的な活動を展開して参りたいと考えておりますので、引き続き皆様のご理解とご協力を賜りたくお願い申し上げます、新年の挨拶とさせていただきます。

### 次のステップへ

JA女性部長 松永亮子



えのこととお慶び申し上げます。昨年は、2月に開催された全国家の光大会で大賞である「家の光文化賞」を受賞しました。これは、組合員の皆様のご理解とご協力のもと、地域に根差したJA活動や青年部、

明けましておめでとございます。皆様におかれましては、お健やかに新しい年をお迎

女性部の活動が評価されての受賞でした。コロナ禍で活動が制限され、心が落ち込むことの多い中でのうれしい出来事で、その後の活動に弾みをつけることができました。

今後また次のステップとして「学ぶことの楽しさ」「仲間と共に活動する楽しさ」とますます盛り上げて「生涯現役」を目標に活動していきま

今年も引続き皆様のご協力をいただきながら一緒に活動していきたいと思っております。

### 事故防止を呼びかけ

えびの警察署とえびの交通安全協会は12月8日、道の駅えびので飲酒運転根絶の街頭キャンペーンを行い、11団体33人が参加しました。飲酒の機会が増える年末の時期に、飲酒運転の悪質性、危険性、重大性を強く訴え、飲酒運転の根絶を目的とするものです。

道の駅を訪れた買い物客らにJAえびの市が提供したえびの産ヒノヒカリと啓発チラシを配り、飲酒運転の根絶と事故防止を呼びかけました。



飲酒運転根絶を呼びかけました

### 書道コンクール表彰

小中学生を対象に作品募集をした夏休みのJA共済書道コンクールに多数ご応募をいただき、ありがとうございました。

えびの市管内からは、飯野中学校3年生の久保脇彩心さんが半紙の部で佳作を受賞し、12月13日に飯野中学校で表彰を行いました。

久保脇さんは「半紙での応募は初めてだったので、聞いたときはびっくりした。はらいやとめに気を付けて書いた」とコメント。

JA共済書道コンクールは、昨年宮崎県で4万点以上の応募がありました。今年のご応募もお待ちしています。



飯野中学校の久保脇さんと黒葛原武校長先生





読書感想文・感想画の表彰式

郷土芸能発表（上浦郷棒踊り）



田の神さあおどり大会



みなみえびの保育園

JA女性部も参加

JAと市は、日ごろの感謝を込めて11月25日・26日に大明司文化の杜（もり）で田の神さあの里産業文化祭を開き大勢の組合員や地域住民の皆さままで賑わいました。地元産の農畜産物や加工品など様々なテナントが出店。一方、ステージでは秋川雅史さんによる歌謡ショーほか、田の神さあおどり大会や郷土芸能など、多彩なステージを楽しんでいただきました。

第37回  
**田の神さあの里産業文化祭**



バルーンパフォーマー ゆーき&リリー



女性部によるステージショー



JA えびの市は、人権啓発推進事業に取り組んでいます。





# 秋川雅史歌謡ショー



朗々とした歌声で  
観客を魅了



## 西嶋三千代歌謡ショー



牛の模型を  
使って  
搾乳体験



肉や卵、乳製品を販売



しんぱち&ホープ

JA青年部も  
賑わってます♪

**サイン色紙プレゼント**

秋川雅史さんのサイン色紙を抽選で1名にプレゼントいたします。  
ご希望の方は、官製はがきに「サイン色紙希望」と書き、住所・氏名・年齢・産業祭の感想など記入の上、JAえびの市総務課までご応募下さい。なお、当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。



女性部と  
飯野高校生のコラボ



アンパンマンだあー



## 応援お願いします

2月4日に開催する第78回南九州駅伝競走大会に、えびの市の「道の駅えびの」が出場します。

真幸地区体育館前をスタートして都城市立美術館前まで、7人の走者がたすきを繋ぎながら61.3kmの道のりを走ります。

チーム「道の駅えびの」の南九州駅伝参加は今回で3回目となります。選手にはJAえびの市加久藤支店共済窓口の柳丸和輝さんもエントリーされています。

チーム「道の駅えびの」、ぜひ応援をよろしくお願ひします！



## 出荷ピークに向け イチゴ目揃え会

12月9日、JAイチゴ部会は、本店集荷場で目揃え会を開きました。

参加者は、見本を手に取りながら、店頭イチゴを並べた時に見た目の印象が上がる玉の選び方や、着色の基準、パックに詰めるときの注意点などを確認しました。

また、イチゴの情勢報告や、年末年始の集荷受入れについての案内などを行いました。

イチゴは11月から出荷が始まっており、春まで続く予定です



## 不祥事防止へ

12月7日、JA本店で全役職員を対象にコンプライアンス・人権啓発全体職員研修会を開催。不祥事の未然防止や職場における人権啓発の取り組みについて受講しました。

JAえびの市では、今後もコンプライアンスの遵守と不祥事の未然防止に努めてまいります。

**JAバンク宮崎**

# JAマイカーローン ネットde申し込もうキャンペーン!

スマートフォンでも  
パソコンでも  
24時間365日  
受付中!

キャンペーン期間  
令和6年1月1日(日)~5月31日(金)

# 固定金利 年 0.99%

保証料別途

**カンタン申し込み**

パソコンやスマートフォンから  
お気軽に仮申請できます!

- ◆ 上記の金利に加え、所定の保証料が別途かかります。
- ◆ ローンをご利用中に繰上返済を行う場合や返済条件を変更する場合には、別途JA所定の手数料が必要となる場合があります。
- ◆ 店舗にて返済額の試算を承っております。

JA ネットローン **検索**

仮申請は  
コチラから

その他ローン  
のお申し込みも  
ネットから  
可能!

本審査については、一度店舗にお越しいただく必要があります。

※ローン商品の詳しい内容については、店舗にて説明書をご用意しております。

※審査の結果、ローン利用のご希望に添えない場合もございますので、ご了承ください。

「JAとのお取引はこれから」というお客様もお気軽にお問い合わせ・ご相談ください。  
お取引に関しては、組合員加入が必須となります。審査をとりやすい方でも一定の条件のもと組合員にご加入いただけます。

JA えびの市は、人権啓発推進事業に取り組んでいます。



# きこえの相談会

## 2月開催のお知らせ

**2月9日(金)** 9時30分～13時

会場:JAえびの市 生活館夢工房

TEL 33-5743 (生活課)

TEL 35-1810 (生活館 夢工房)

- ・専門スタッフがきこえのお悩みをお伺いします。
- ・聴力の測定をします。
- ・きこえに合わせて調整した補聴器の試聴ができます。

当日ご来場できない方は「きこえ」に詳しい専門スタッフがご自宅までお伺いします。

**お気軽にお越しください**



## グリーンセンター休業日

2月1日(木)は、決算棚卸のため、各グリーンセンターを休業させていただきます。



## 相続無料相談会

農地や貯金の相続でお悩みの方のご相談をお待ちしております。事前に電話でお問い合わせの上お越しください。

**開催日 1月24日(水曜日)**

場 所	時 間
真幸支店	午前10時30分～午前11時30分
加久藤支店	午後1時～午後2時
飯野支店	午後2時30分～午後3時30分

お問い合わせ先 審査課 TEL33-3107

## JA休業日のお知らせ

**2月11日(日曜日)**

**建国記念の日**

JAは全部門休業します

道の駅えびのは営業しています



## 農業用廃プラスチックについて

農業用廃プラスチックは決められた収集日にだしてください。

◎ポリフィルム(マルチ・肥料袋等)

- ・集積場所 えびの市一般廃棄物最終処分場
- ・集積日 1月16日(火)
- ・時 間 午前9時～午後4時

- ※ ビニールとポリマルチは混ぜないように注意してください。
- ※ 集積日が休日の場合は、次の日になります。

# ほおずき通信

(JA女性部通信)

## 田の神さあの里産業文化祭

11月25日・26日開催されました。

テナント



ステージ



田の神さあおどり大会にも参加

### 第67回 家の光大会

12月7日

宮崎県農業協同組合中央会会長賞をJAえびの市が受賞しました。



### 第4回女性大学講座

12月1日 30名参加

心のケア健康について、ストレスから自分を守るための対処法を楽しく学びました。



### クリスマスリース作り

12月9日



親子で頑張りました!

おしゃれ♪



ちよっとまるまるはなし

畑から出てきた  
びっくり大根

◆お問い合わせ◆ 生活課 33-5743 生活館 夢工房 35-1810

JA えびの市は、人権啓発推進事業に取り組んでいます。





# みんなのよい食プロジェクト

## ポンっとリング



飯野高校  
生活文化科の  
生徒が考えた  
レシピです♪

### ★材 料★ 5個分

- |               |                 |                |
|---------------|-----------------|----------------|
| ・砂糖……………30g   | ・水飴……………15g     | ・マーガリン……………20g |
| ・薄力粉……………50g  | ・卵 (Mサイズ) ……25g | ・塩……………3g      |
| ・白玉粉……………120g | ・ベーキングパウダー…3g   | ・ヨーグルト……70g程度  |

### ★作り方★ (ドーナツ)

- 薄力粉、白玉粉、ベーキングパウダーをふるいにかけて。特に白玉粉はダマになるので麺棒などでよく砕いて下さい。
- 砂糖、水飴、塩、マーガリン、溶き卵を混ぜ合わせます。
- そこに、粉類を再度ふるいながら入れて混ぜます。
- ヨーグルトを少しずつ入れて、固さを確認しながら混ぜて、よくこねます。  
★耳たぶの固さ、あまりべつつかず、まとまる固さで
- 1個8gずつ取って丸めます。その際に、表面がツルツルになるようにします。  
★指にヨーグルトを少しつけ、もむといいです。
- 10cm四方のオープンシートの上につないで置いていきます。  
★つなぐコツは、くっつける場所に少しヨーグルトをつけて、ムニユムニユすり合わせます。しばらくおくと、くっつきます。
- 160度に熱した油で揚げていきます。  
★シートごと揚げると形が崩れません！
- 30秒たったら裏返します。フライ返しを使って裏返すと綺麗に、形を壊さずに返せます。
- 1分たったら再度裏返して、さらに1分揚げていきます。
- 若干色が付いたら油を切ります。

## ハニーシュガーグレース

### ★材 料★

- ・牛乳……………10cc
- ・粉糖(砂糖+米粉) ……30g(25g+5g)
- ・はちみつ……………3g

### ★作り方★

- 耐熱の器に、粉糖、牛乳、はちみつを入れて、電子レンジ(500W)で20秒加熱してよく混ぜます。
- 少し冷めたハニーシュガーグレースに、熱々のドーナツを付けます。  
★あまり時間をおくとグレースが固まってしまうので注意!
- 網などの上で冷まして、固まれば完成です。

令和5年12月期子牛セリ市結果

JAえびの市管内	今回(5年12月)		前回(5年11月)			前年(4年12月)		
	頭数	平均価格	頭数	平均価格	増減	頭数	平均価格	増減
メス	88	516,625	90	442,127	74,498	85	581,421	△64,796
去勢	112	557,199	92	553,934	3,265	140	662,027	△104,828
計	200	539,347	182	498,645	40,702	225	631,576	△92,229

◎畜産関係◎

☆12月期子牛セリ結果

12月13日～15日までの3日間、子牛セリ市が西諸畜連で開催されました。成績は別表の通りです。

子牛セリ市終了後の事故が多発しています。解約や値引き等発生しないように生産者の皆さんは、飼養管理には充分注意して下さい。子牛生産検査以降に発生したケガや尿石等の事故、その他小さなことでも気付いた点は、担当者に相談するか、またはセリ市上場時に必ず発表するようお願いいたします。

去勢子牛で発育の良いものは早期出荷を行い、飼育費の削減を図り所得の向上に努めましょう。雌子牛については、積極的に品評会に出品し、付加価値の高い優良素牛生産に努めましょう。

今後、各種導入事業の有効活用を図り、優良雌子牛を導入し、母牛の増頭、更新を積極的にまいります。お問い合わせは畜産課(☎333-5747)までお願いします。



☆12月期郡子牛品評会

12月8日、西諸畜連で郡子牛品評会が開催されました。

JAえびの市管内からは11頭が出品されました。成績は別表の通りです。(敬称略)

☆12月期JA主催子牛品評会

12月1日、JA畜産センターで、12月期子牛品評会を開催しました。成績は別表のとおりです。(敬称略)

JA品評会については、事前に見学をします。出品希望のある方は畜産課(☎333-5747)までお問い合わせください。

令和5年12月期JA子牛品評会成績

	名号	出品者(敬称略)
優等賞	こうみほ	中村友哉
壹等賞1席	第164ぱるむ	(株)坂元農場
壹等賞	まりん	竹下忍
〃	第972さくら	坂元幸保
〃	うめ	日高将也
〃	きりしま330	JAえびの市和牛繁殖センター
〃	第10あもちゃん	中津富夫
〃	もも	北別府翔平
〃	しおん56	拂田慶一郎
〃	第161こはな	(株)坂元農場
〃	第38みほ	森永政晴
貳等賞	ひなふじ	黒朮康男
〃	すみれ	西田真一
〃	きよみ	田中和浩
〃	かよこ	大竹勝美
〃	ふくみ	田中和浩
〃	たまや3	茂木奈々美

※壹等賞1席以降の序列はつけてありません

令和5年12月期郡子牛品評会成績

	名号	出品者(敬称略)
優等賞6席	こうみほ	中村友哉
壹等賞	第164ぱるむ	(株)坂元農場
〃	うめ	日高将也
貳等賞	まりん	竹下忍
〃	第972さくら	坂元幸保
〃	きりしま330	JAえびの市和牛繁殖センター
〃	第10あもちゃん	中津富夫
〃	もも	北別府翔平
〃	しおん56	拂田慶一郎
〃	第161こはな	(株)坂元農場
〃	第38みほ	森永政晴

※壹等賞・貳等賞の序列はつけてありません

JAえびの市は、人権啓発推進事業に取り組んでいます。



## 松下さんの枝肉が1席を獲得

JAは11月30日、令和5年度JA主催冬季肉牛枝肉共励会を（株）ミヤチク高崎工場で開きました。市内の肥育農家ら9人が去勢25頭を出品し、（有）立山畜産の枝肉が1席に選ばれました。

全体では、上物率100%で、平均枝肉重量538.4kg、平均単価はkgあたり2,650円で取引されました。

### 令和5年度JA主催冬季肉牛枝肉共励会成績

生産者	性別	血統			生年月日	体重(kg)	枝肉重量(kg)	等級	S	B	M	入賞区分
		父	母の父	母の祖父								
(有)立山畜産	去勢	勝美利	秀正実	耕富士	R3.5.14	816	551.5	A5	12			1席
松下啓紀	去勢	満天白清	耕富士	美穂国	R3.8.12	848	548.6	A5	12			2席
宮原智憲	去勢	勝美利	洋紀久	秀正実	R3.7.12	728	479.2	A5	12			3席

## 子牛の肺炎予防について！

肺炎は様々なウイルスや細菌感染により晩秋から春先にかけて発生する事が多いです。肺炎の集団感染には、呼吸器へのウイルスまたは細菌の感染、及びそれらの重感染が原因となります。しかし感染の原因となるのは、換気不足や敷料の管理不良による高い湿度とアンモニアガスの蓄積などの環境的要因によるところが大きいです。それでは子牛の肺炎を予防するには、どういう事が重要なのでしょうか。

### 1. 十分な換気

人が子牛の高さにしゃがんで10分間耐えることができなければ子牛に与える影響は大きいようです。アンモニアの発生が少なくても肺にダメージを与えるため、一定の空気の入替えは重要です。また頭数の過密は換気不良の原因となるばかりではなく、直接的な空気感染を引き起こします。

### 2. 十分な敷料を敷いておく。

乾燥した敷料を十分に敷くことにより寒い時期には暖かく、暑い時期には涼しくする効果があります。

### 3. 十分なミルクを投与する

特に初乳の給与は移行免疫の獲得のために重要です。またその後の哺乳においては、人工哺育の場合、1日2回に分けて給与される例が多いようですが、小分けして給与回数が多い方が子牛に与えるストレスは少ないようです。

### 4. 母牛へのワクチン投与

下痢や肺炎予防の混合ワクチンを接種する事で発症を防ぐことができる場合があります。しかし、これにより獲得した免疫は初乳によってのみ子牛に与えられるので、初乳の十分な哺乳が前提です。

### 5. 導入牛は極力避ける。

外部からの導入は病原菌を持ち込む可能性があります。導入した場合は最低1週間隔離して観察する事をお勧めします。また他農場からの器具・機材の持ち込みも避けましょう。

### 6. 哺乳瓶やバケツの消毒と管理

哺乳器具の消毒は病原体の伝染を防ぎます。また、哺乳瓶の乳首の穴が大きい場合、ミルクを飲み込むより早い速度でミルクが口に流れ込み、あふれたミルクの一部が気管から肺に入って誤嚥してしまいます。乳首の劣化や穴の大きさの管理が必要です。

### 7. 離乳のストレスを最小限に

離乳はスターターの摂取量を確認してから開始しましょう。離乳後も同じスターターを与え飼料の急変を避けましょう。

# 営農情報

## ☆イチゴ

(担当：山下賢太)



本作の収穫や栽培管理だけに気を取られがちですが、すでに次作の育苗は始まっています！無病親株の確保がいちごの安定生産には不可欠です。育苗施設の消毒を行いましょ。

## 電照時間

今後の電照は、いちごの生育を考えた電照時間に変更します。晴れの時は生育状況に合わせて2～4時間行い、曇りの時は照度に合わせて時間を短くします。

また、時間の長短については、見た目の草勢で判断せず、芯葉展開時の葉柄長と展開葉のバランスによって判断してください。

## 温度管理

朝 方 10～15℃  
 午前中 25～27℃  
 午後 20～26℃  
 締め込み 18℃  
 夜 6～8℃  
 ※夜温は実温で6～8℃

## 摘葉、果梗の除去

極端な葉かぎは草勢低下につながるため、枯葉を葉かぎする程度とします。収穫が終了した果梗や下葉は、早めにハウス外へ持ち出して処分します。

## ◎園芸関係◎

### ☆キンカン

(担当：山下賢太)



傷果・うるみ果に注意を払った選別を行い、出荷をお願いします。

### ☆玉ネギ

(担当：朝倉章太)



植え付け後に発生した雑草については早めに除草作業を行います。特に根張りの強い雑草は除去が困難になる前に除草を行います。除草作業中にたまねぎの株元の根が切れると生育が悪くなりますので、注意しながら除草作業を行ってください。

### ☆栗

(担当：山下賢太)



老木樹は主枝を3本程度にし、亜主枝は1本あたり2～4本程度になるよう剪定を行います。結果母枝については、大玉果生産につながるよう、太さ8ミリ以上、長さ50cm～80cm以上の枝を、樹冠1平方メートル当たり4～5本になるように整理しましょう。

### ☆ピーマン

(担当：山下陽平)



3月中旬から定植が始まりますので、前作の片付けが未完了の方は早急に取り掛かり、本作の準備を行います。

ましょ。

片付け完了後は、施肥、畝立て、マルチ張り、土壌消毒などの作業遅れがないように計画立てて準備を進めていきましょう。特に化学農薬による土壌消毒を行う場合は、所定の被覆期間が必要ですので十分な期間が確保できるように心掛けましょ。また、定植直後の保温対策として加湿機の点検、ポリダクトや内張カーテンなどの資材も準備しておきましょ。

### ☆加工ほうれん草

(担当：朝倉章太)



草丈が20cm以上であることを確認した上で、カルシウム剤の葉面散布を行います。また、成長が緩慢な場合には液肥での葉面散布も行ってください。

病害については、べと病の対策を行うってください。Zボルドー(500倍)やドイツボルドーA(500～1000倍)といった銅剤で予防を行います。もし、発生が確認された場合はランマンフロアブル(2000倍)で防除を行ってください。

### ☆ちぢみほうれん草

(担当：朝倉章太)



収穫の際には1袋の重量の目安を160gとして袋詰めを行ってください。また、製品作りの際は雑草、豆葉、枯れ葉、虫などの混入に十分注意し袋詰めを行います。

### ☆ラナンキュラス

(担当：朝倉章太)



今月より本格的に出荷が始まります。花しみや切前(収穫タイムミング)に注意し、選花選別を徹底した出荷をお願いします。

ハウス内温度は日中15℃を目標に、夜間は最低5℃(実温)で管理ましょ。

過湿は病気の発生や軟弱徒長を助長するため、開花後は土が湿っているときはかん水を控えましょ。

1番花採花に伴い草勢が低下するケースがあるため、硝酸態窒素主体の液肥を適宜施用して草勢の維持を図りましょ。(目安液肥：OKFなど1000倍希釈)

アブラムシ類はウイルスを媒介するため、定期的に農薬散布を行います。ましょ。

ウイルス対策として、収穫時はハサミの使い分けをましょ。

### ☆キャベツ

(担当：山下陽平)



春夏作に向けての準備期間となります。

自家育苗をされる方は、品種の特性を押さえて時期に見合った適正な品種選定を行い、収穫予定日より逆算して計画的な播種を行いましょ。

定植圃場については、前作の残肥や土壌病害の発生状況などを考慮しながら、排水性や日当たりが良い圃場を選定ましょ。

苗の注文を受け付けていますので、希望される方は農産園芸課まで早めの注文をお願いします。



☆白ネギ

(担当..内村直樹)

収穫も中盤になります。白ネギは出荷調整に時間がかかるため、計画的に作業を行いましょう。

A品の出荷規格は、全長58cm、軟白部が30cm以上で、葉身径が1cmから2・5cm以上(S・2L)になります。

根切りについては、盤茎(根本部分)を深く切りすぎないように5mm程度は残すようにしましょう。また、葉の調整は病害虫・枯れ葉を取り除き3枚を残して出荷してください。

令和6年度産の白ネギ作付けのとりまとめを実施しています。3月上旬に播種を行い4月中・下旬頃に定植となります。収穫については、11月下旬から1月半ばまでの収穫を目標とします。苗の申し込みは昨年購入された方を中心にご案内しましたが、提出がお済みでない方や新規で希望される方は1月中旬に農産園芸課まで連絡をお願いします。

☆人参

(担当..内村直樹)

収穫期を迎えています。収穫が遅れるとしみ腐れなどの地下部の病害が発生しやすくなりますので適期収穫に努めてください。また加工向け人参を出荷する際は青首除去をはじめ、出荷規格を守って出荷しましょう。



☆ゴーヤー

(担当..山下陽平)

ハウス栽培では3月中旬頃からの定植となりますので、前作の片付けが未完了の方は早急に取り掛かり本日の準備を行いましょう。

露地栽培では4月下旬頃からの定植となりますが、特に竹棚など経年劣化により修繕が必要とする圃場については、事前に確認を行った上で作業遅延がないよう計画立てて進めていきましょう。

各品目の栽培のお申し込み・お問い合わせはJAえびの市農産園芸課(☎331-5756)までご連絡ください。



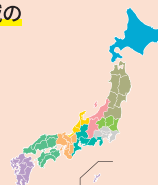
THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS

日本農業新聞 電子版

11月から

すべての地方版が紙面ビューアーで読めます

新聞では1地域分しか読めない地方版。電子版なら全10地域の地方版が読み放題。全国の情報を網羅できます。



購読できる地方版



新聞よりお得!! 月額料金 2,403円 (税込)

電子版でできること

- いつでも、どこでも**  
スマホやタブレットを使い、お好きな時間と場所で、情報収集ができます。
- 過去記事検索が30日分**  
見逃した記事もさかのぼって読むことができます。検索で欲しい情報を効率的に集められます。
- クリップ機能で記事を保存**  
気になる記事を最大200件まで保存できます。「まとめ読み」にも役立ちます。
- netアグリ市況がスマホでも見やすく**  
青果(野菜・果実)、花、畜産などの全国主要市場での取引結果を即日公開します。



紙面ビューアーの特長

- 読みやすさ、そのまま**  
いつもの紙面と同じレイアウトです。
- 文字を大きく**  
紙面を拡大・縮小すれば、好みの大きさに文字サイズを調整できます。
- 紙面丸ごと印刷できる**  
すべての面が印刷可能。大事な記事の保存やスクラップに役立ちます。

- 初回のみ、購読開始月は月末までの料金がかかりません(無料期間中の解約はできません)。
- 電子版は個人向けサービスです。法人プランはございません。なお、法人代表者が個人でお申し込みいただくことは可能です。

電子版のお問い合わせやお申し込みは、お近くのJAまでご相談ください。

差別なく 笑顔あふれる 明るい社会

宮農情報

☆水稻

年度の水稻に関する概況は次のとおりです。  
(担当・内村直樹)

令和5年産米検査結果

(表1)

等級	令和5年度	令和4年度
【1等米】	17.4%	1.8%
【2等米】	75.5%	72.6%
【3等米】	7.0%	25.2%
【規格外】	0.1%	0.4%

**生育状況**・・・九州南部地方の梅雨入りは5月30日で、昨年からは11日早い梅雨入りとなりました。一方で梅雨明けは7月23日、昨年と比べると1日遅いものでした。平年で見ると、梅雨入りは平年並みでしたが、梅雨明けが8日遅くなった年でした。育苗センターの苗申込状況からみると、管内の田植えは6月に入ってから一気に進み、10日が最盛期であったようです。

本田において移植期から出穂期にかけては6月中旬以降気温と日照時間が平年より高くなり、概ね

◎農産関係◎

良好に推移しました。出穂期にあたる8月は気温が高く推移しており、出穂最盛期は平年より早い8月19日頃となりました。登熟期及び収穫期については、8月と同様に9月も平年より気温が高く、日照時間も長く推移したことから登熟がすすみ、10月の天候に恵まれたことから10月から収穫も順調に進んだものと見ています。

令和5年産米検査格下げ要因と発生要因

(表2)

格下げ理由	令和5年度	令和4年度
形質(心白及び腹白)	64.8%	81.3%
整粒不足	29.7%	18.1%
着色粒(カメムシ類等)	3.6%	0.3%
被害粒(胴割れ)	1.9%	0.1%
異種穀粒・異物混入	0%	0.2%

一方で、幼穂形成期にあたる7月下旬から8月上旬にかけて長雨による日照不足が発生しており、これは1穂あたりの粒数確保に影響が出たものとみています。その

ことから本年の収量は平年よりも減少したところが多いようです。結果、えびの市を含む宮崎県広域霧島地帯の作況指数は昨年よりも上昇したものの97のやや不良となりました。

えびの市管内における令和5年度の米検査状況については、表1の通り1等米が17.4%であり、昨年よりも上昇しましたが、それでも2等米が中心となる結果となりました。2等以下の検査格下げ理由の内訳は表2の通りです。

要因としては心白粒の混入割合によるものが6割以上で、生育期間中、特に出穂してから登熟期間中の気温が高温下にあることが発生要因として大きいと考えられます。

**病害虫発生状況**・・・稲体から吸汁し、坪枯れの要因となるトビイロウンカ(秋ウンカ)の発生は少なく、管内でも散見されることはなかったのですが、収穫直前、増殖に好ましい環境条件がそろったことで、管内の一部圃場で坪枯れを確認しています。カメムシ類の発生は平年並みであり、コブノメイガ(ハマキムシ)については平年より少ない傾向にありました。

一方で、イナゴ類の問い合わせが年々増えており、その特性から防除が難しい害虫となってきました。いもち病については例年通りの傾向でしたが、今年は紋枯れ病が多く発生し、問い合わせも多くありました。紋枯れ病は土中に存在する菌核から感染し、生育初期は圃場内で横へ広がり、その後、株元から上位へと進展します。症状が進むと倒伏しやすくなり、稲の生育にも影響を与えることから、本年発生した圃場は次年度も菌核が多く存在すると考え、序盤の防除にあたる箱処理剤についても紋枯れ病に登録のある剤を使用するという対策を考えてみましょう。

傾向でしたが、今年は紋枯れ病が多く発生し、問い合わせも多くありました。紋枯れ病は土中に存在する菌核から感染し、生育初期は圃場内で横へ広がり、その後、株元から上位へと進展します。症状が進むと倒伏しやすくなり、稲の生育にも影響を与えることから、本年発生した圃場は次年度も菌核が多く存在すると考え、序盤の防除にあたる箱処理剤についても紋枯れ病に登録のある剤を使用するという対策を考えてみましょう。

◎「紋枯れ病」に登録のある箱処理剤「稲大將箱粒剤」

また、令和5年度は病害虫の発生度合から見ても、重点防除の1回目を見送られた方も多かったのではないのでしょうか。紋枯れ病の本田防除のタイミングは1回目の8月中旬であり、そのタイミングを逃すと防除が難しくなってしまいます。重点防除は予防も兼ねますので、発生の多少に関わらず実施しましょう。

令和5年を振り返ると8月9日に台風6号の接近があり、農作物のみならず多方面に被害を与えていきました。本田での生育中は高温の傾向が強く、全国でも異常高温を取り上げている場面をよく目にしました。水稻の出穂期は早く

品質向上に向けて



なっている傾向にあり、高温障害対策のため、水管理をはじめ、多くの事に気をかけてこられたことと思います。気象に対する対応は難しいものがありますが、環境の変化に対応しながら稲づくりは進めていかなくてはなりません。稲作計画を立てる際に出穂の時期や収穫時期などはどうだったか、収量、品質はどうだったかなどを振り返ってみることが重要です。前作の結果を参考にしながら植付時期の見直しや肥料の量を検討し、昨年よりも良い結果に繋がるように栽培計画を立てていきましょう。

○土壌診断の依頼について

土壌診断は随時受け付けておりますが今年には肥料高騰対策事業の要件を満たすための一つに土壌診断が含まれております。その関係もあり、診断依頼が例年にない多さとなっております。診断結果はかなりの時間を要すると思われまのでご理解の上、ご依頼をお願いします。

- ・ 一点当たり1000円の診断料が必要となります。
- ・ 申込み先…農産園芸課

(33-5756)

・ 必ず乾燥した土を提出して下さい。提出の際、申込み用紙へ必要事項を記入してもらいますが、提出される土を入れてある袋にも自治会、氏名、圃場名をわか

るよう記載してください。

《水稲苗の予約申し込みについて》

1月のふれあい日で「水稲苗・資材申込書」を配布します。3月1日以降の申込みにつきましては、従来通り予約外扱いとなります。

なお、苗予約され、植付け時に不足分が発生した場合、申込みいただいた枚数の1割分にあたる枚数については予約内単価で対応いたします。

苗の申込みが遅れた場合、育苗計画の関係から、**6月25日以降の苗受渡しとさせていただきますが、ありますので期日(2/29)までの申込みをお願いします。**



営農情報

◎担い手支援関係◎

農業経営者組織協議会（青色申告会）

青色申告での税務申告には多くの特典があります。節税のためにも青色申告を始めましょう。

JAえびの市農業経営者組織協議会では、通帳取引の自動仕訳等、会員様の事務負担軽減にご協力させていただいております。

随時会員の募集をしております。ぜひご加入ください。

青色申告の主な特典

- (1) 青色申告特別控除
- (2) 青色事業専従者給与の必用経費算入
- (3) 純損失の繰越控除 など

青色申告に関することは、お気軽にお問い合わせください。  
担い手支援課 33-3104 (担当 谷口・内田・寄田)

# 令和5年度総合座談会での 意見・要望に対する回答書

令和5年度総合座談会を、9月4日から8日までの5日間、市内61ヶ所で開催しました。座談会で出された意見・要望に対する回答を掲載します。

## ◎担い手支援課

**問** インボイス制度が農家に与える影響について、教えてほしい。(東内野)

**答** JAに出荷をされている耕種農家は委託販売であり、農協特例が適用されるため、農協が組合員の代わりにインボイスの発行をしますので、影響はありません。

畜産農家については、耕種のような委託販売方式ではなく媒介者方式であるため、各個人でインボイス発行事業者の登録をするかどうかの判断をしていただく必要があります。登録をされた生産者は畜産へ届出をして

いただければ、畜産が生産者の代わりに、購買者へのインボイスの発行をします。

**問** インボイスの登録をすべきか迷っている。JAとしての考え方を教えてほしい。(東長江浦下)

**答** 既に消費税課税事業者であれば登録しても問題ないと思います。その他の方はどちらが本人にとって有利であるか検討する必要がありますが、最終的にはご本人が判断することになります。当JAの農業経営者組織協議会や税務署へご相談ください。

米の出荷に関しましては、農協特例制度により出荷される組合員がインボイス事業者であるかどうかは問いませんので、安心してJAへ出荷してください。

**問** 高齢者の農家組合員は田畑を耕作できなくなっていくので、県域JAにおいて、何か対策の打てる対応を期待したい。(北岡松)

**答** 県内全体としての問題であり、協議してまいります。

**問** 減反対策(WCS)をするにあたって畜産農家の承諾書が必要だが、印鑑等の取得が難しい場合があるので手続きを簡素化できないか。(中浦)

**答** 国の政策であり、作付者とWCSを収穫する方(畜産農家)との契約が必要です。JAには繁殖センターがあるため、契約する事はできます。

**問** 今後、担い手を確保していくにあたり、現状でのJAの取組みは今一つと感じる。県域JAになっても、若い人たちに農業の魅力伝えていけるよう取組んでいかねばならないと思う。(出水)

**答** 今後より一層農業の魅力が伝わるよう積極的な情報発信に取組みます。後継者、担い手確保にも行政と連携して取組みます。

**問** 機械銀行の農作業料金は上がっているのか。(京町)

**答** 令和5年5月1日より、各種作業料が1割値上がりしています(例…イタリアン跡の荒起の場合で5000円↓5500円)。数年、据え置きでやっておりましたが、燃油や資材、人件



9月4日 下大河平





9月4日 五日市

費などのコスト高騰の影響を受け、値上げせざるを得ない状況でありました。ご理解いただきたいと思います。

**問** WCSの補助金の変動はあるか。(下大河平)

**答** 国からの補助金でありますので、政策の変更等があれば変わる可能性もあります。

◎畜産課

**問** 西諸県郡市で雌子牛へのB1検査を行っているが、南那珂地区のように検査を実施しない地域もある。合併後はどうなるのか教えてほしい。(今西)

**答** B1事業については、JAのみならず行政との協議も必要となりますので、今後の県域JAでの検討内容の一つとなっております。

市場の評価を鑑みるとB1検査の継続は必要であると考えております。

**問** 県域JAの運営について、段階的に移行していくようであるが、最終的なステージ3において広域本部として集約、組織や事業を再編することによって、各JAの特色や独自性が失われる恐れがあるのではないか。場合によっては、畜産と園芸間で注力格差が生まれるのではないか。(高野)

**答** 基本的にはステージ3以降も各地域の強みや地域ブランドは継続することで協議していきます。今後も、JA・市町村の連携を図りながら、畜産・園芸含

めて地域ブランドと県ブランドそれぞれ全体的な強化を進めていきたいと考えております。

**問** 子牛セリ等での預託牛の制度は合併後も継続するのか。継続する場合の条件は現在と変わりはあるか。(下大河平)

**答** 制度は存続する予定です。上限金額や上限頭数は、現在検討中です。

**問** JA合併に伴い畜連も統一されれば、畜連手数料も安くなるのか。(上・中原田)

**答** 畜連の合併は、種雄牛等の兼ね合いもあるため地域の特性を生かす方向で検討されています。畜連の手数料については今後協議してまいります。

**問** 合併後の畜連はどうなるのか。(東長江浦下)

**答** 家畜市場については、県内の7市場を継続していき、家畜市場のあり方を合併後に協議します。

畜連については複数の地区本部にまたがる部署を設置し、現状業務を継続します。

**問** 畜産総合センターはどこにできるのか。(京町)

**答** 畜連にできる計画です。

**問** 畜連も含んだ合併となるが、他市場のデータについても閲覧できるようにするのか。(水流)

**答** 組合員に不都合が生じぬよう、要望してまいります。

**問** セリ相場下落に伴う支援について教えてほしい。(東長江浦下、水流)

**答** 令和5年8月に和子牛生産者臨時経営支援事業の対象が拡充され、3カ月毎のブロック別平均が全国平均を下回る場合でも補填が出来るような仕組みとなりました。

4〜6月分は1頭当たり1万5000円が8月末に、7〜9月分は1頭当たり8万2000円が11月末に振込みされています。

**問** 現在、情勢がとても悪く子牛の相場・米の値段等厳しい状況が続いている。経営等の指導が非常に重要になってくる。(飯野麓、町)

**答** 今後は技術指導だけではなく、経営指導も必要になってくると思われまます。今回の合併には信連も含まれています。場合によっては資金繰り等、経営面につい

でも指導が可能になるかと思われ  
ます。

**問** 消毒用石灰の配布予定はある  
か。(前田)

**答** 牛に関しては、配布予定はあ  
りません。

**問** セリ市開催時期について、県  
内で協議したうえで日程調整し  
ていると思うが、県外(隣県)  
協議はしているのか。時には開  
催日が被ることもあり、購買者  
が分散し子牛価格が上がらない  
と思うので、県外との連携協議  
を行ってほしい。(高野)

**答** セリ市の開催日は県内では日  
程調整がされており、県外  
協議は畜連が行っていると思  
いますので畜連へ要望致します。

**問** 西諸畜連の子牛セリ市への購  
買者の参加が減少している。販  
売価格の向上のために購買者対  
策をしてほしい。(今西)

**答** 本年度より西諸畜連を中心に  
全国への購買誘致活動を再開し  
ております。JAえびの市和牛  
部会役員でも11月7日に県内、  
11月10～11日に佐賀県と大分県  
の購買先を訪問し誘致活動を行  
いました。今後も販売価格向上  
に向けた営業活動に努めてまい  
ります。

ります。

**問** 繁殖センター堆肥舎裏側にト  
ウモロコシロールの乱袋が多数  
放置してある。1個7000円  
程度で仕入れていると聞く。適  
切な管理をし、費用削減に努め  
てほしい。また、乱袋について  
は堆肥舎裏側ではなく、堆肥舎  
内で破棄してほしい。(田代)

**答** 乱袋は堆肥舎内へ破棄しまし  
た。飼料管理を徹底し費用削減  
に努めます。

**問** 枝肉販売において、いかに生  
産コストを下げるかが課題だ  
と思うが、JAえびの市は低い販  
売手数料で頑張ってくれている。  
ミヤチク、経済連、JAは一  
懸命販売努力をしてくれている  
と思う。感謝している。(京町)

**答** ありがとうございます。引き  
続き農家所得確保に向けて販売  
努力致します。

**問** 郡品評会などがあつた際、畜  
産課へ親牛の育種価の情報が来  
るようだが、そこから生産者へ  
の通知がセリ市が終わってから  
くる場合があるため、通知方法  
を見直してほしい。即時性を考  
えるとLINEが有効的だと思  
うので、従来の文書案内と併せ

て活用を検討してほしい。(高野)  
**答** 対象者にセリ市前に通知出来  
る様に、方法等も含めて検討し  
てまいります。

て活用を検討してほしい。(高野)  
**答** 対象者にセリ市前に通知出来  
る様に、方法等も含めて検討し  
てまいります。

**問** 育種価に対して生産者が得ら  
れる情報が少ない。そもそも枝  
肉成績の情報を登録協会が持つ  
ているのが解せない。育種価に  
よって補助金が絡んでくる。と  
ても重要な情報だと思うので、  
出所や算出方法を明確にしてほ  
しい。(高野)

**答** 西諸畜連を通じて、登録協会  
にご意見を進達します。

**問** 全共で4大会連続内閣総理大  
臣賞を受賞しているが、美味し  
さと全共の結果は関係ないと私  
は考える。評価点の一つでMU  
FA(一価不飽和脂肪酸)の含  
有率があるが、美味しさとの因  
果関係の検証が不十分だと思  
う。数値だけが先行して方向性を見  
失っていると感じる。(高野)

**答** MUFAと美味しさの関係性  
については、スケールの大きな  
話になるため、迅速な回答はで  
きないかもしれませんが、関係  
機関と協議を行ってまいります。  
ただ賞を受賞することによつ  
て、宮崎牛の認知度は高まり、  
有利販売に繋がっていることは

事実であります。

◎農産園芸課

事実であります。



9月5日 今西

JA えびの市は、人権啓発推進事業に取り組んでいます。

**問** 畑灌について、品目を地域で  
設定して産地化を図っていくべ  
きではないかと思う。また、飼  
料作物などのイノシシ等の害獣  
被害対策は講じてもらえないか。  
(坂元、加久藤麓、牧之原、中浦、  
東内野)

**答** 作物選定については地域毎の  
協議も必要ではないかと思いま  
す。害獣被害対策については市



の助成事業もありますが、必要なことは行政と一体となって対応していきます。

**問** 休耕地が増えてきている。JAで休耕地を活かした取組みは行っていないのか。(下大河平、京町、上島内、北岡松)

**答** JAとしては行ってはいませんが、地域・行政・JA等で課題解決に取り組んで行ければと思います。

**問** 水稻の講習会等は今後も継続されるのか。(杉水流)

**答** 県域合併後も良質米生産の為に継続して開催していきます。

**問** 現在JAえびの市にない品目部会について、県域JA(ステージ3)となった際、他JAに品目部会がある場合は、そちらの部会に加入は可能なのか。また、JAえびの市で育苗していない苗の購入についても、県域JAとなった場合他JAで購入可能なのか。その場合の利用料は他JA部会と同等の価格で利用できるのか。(田代)

**答** 令和6年からの3年間(ステージ2)では独立採算制であるため、現在の単協単位の部会組織が維持されていきますが、苗の

供給など利用事業については利用可能です。広域となった場合(ステージ3)では、今後検討が行われますので、意見要望として作業部会へ上げていき、広域での部会加入や利用価格の統一化などについて検討を行ってまいります。

**問** 数年前に水稻で乳白米・心白米が多かったことがあったが、その原因と対策はあるのか。(上江)

**答** 原因は生育期間中(特に出穂期以降)の気温が高温となって起きた生育障害であったと考え

ます。対応策については水稻暦やJA広報、現地講習会などを活用して周知しておりますので、ご参考ください。

**問** 育苗所について、ひのひかりの苗は配達するがWCSは自己取りだ。WCSも配達してほしい。合併することによってそういったサービスの向上もしてほしい。(北昌明寺)

**答** WCSの苗については希望される日程が極めて短期間に集中する注文状況であり、配達まで応えていけない状況ではないため、現状の対応でご理解いただきたいと考えます。

**問** 鹿児島県のJAの育苗施設は集約が進んでいると聞いたことがある。白鳥育苗所も他地区の育苗施設へ集約される予定があるのか。(東内堅、中内堅)

**答** 現時点での予定はありません。県域JA発足後は共同利用施設の集約や機械等の投資による経営効率の向上に向けて、県域JA全体での施設の在り方の見直しが進むと考えております。

**問** 園芸技術員の異動が頻繁にある。技術員はなるべく異動をさせず、そのまま専門職として残

してほしい。(松原、上島内)

**答** 職員数も減少してきており、農協としても人員の配置に工夫しているところがありますので、ご理解いただきたいと思います。今後、指導員の強化に励んでいきます。

**問** 米において小林から苗を取っているが、県域JA後は他のJAからも品物を買うことができ、販売は今までと変わりはないのか。(鍋倉)

**答** これまでと変わりはありません。県域JA後は県内最寄りのJAから購入できると思われます。具体的な検討はステージ2で行います。

◎販売課

**問** えびの産ひのひかりのブランドは今後どうなっていくのか。(下大河平、南岡松)

**答** 現状のまま、ブランドとして残していく方向性でいきたいと考えています。

**問** 合併した場合、米の価格は県内統一となるのか。(東原田、杉



9月5日 出水

水流、鍋倉、駅前、倉元、元地原、神社原、梨園、大明司、上上江、前田、大迫、妙見、霧島、東長江浦下、白鳥、中島、加久藤麓、西長江浦下、上島内、西長江浦上、大溝原、下浦、水流、西川北中浦、中内堅)

**問** 販売手数料の設定はどうかについていくのか。(鍋倉、駅前、倉元、元地原、神社原、梨園、上大河平、東長江浦下)

**答** えびの市は米のブランドがありますので、ブランド力を損なわないよう努めるとともに、価格についても反映できるように進めてまいります。

**問** 販売手数料の設定はどうかについていくのか。(鍋倉、駅前、倉元、元地原、神社原、梨園、上大河平、東長江浦下)

**答** 当JAの現在の園芸品目の手数料は2%です。県内JAでそれぞれ異なりますので、ステージ2の期間で十分協議してまいります

◎資材課

**問** 飼料・肥料の価格高騰に対する代替品はないか。(榎田)

**答** 代替品などは、指導員やグリーンセンター窓口にご相談ください。

**問** 令和5年度の上半期実績をみるとほぼ100%達成されておりJAの努力が見られる。供給される資材等について合併後どのような単価の動きになるか数字で示してもらおうと分かりやすい。(杉水流)

**答** 具体的な数字を示すことができれば良いと思いますが、コスト削減につながるような働きかけをしてまいります。

**問** 合併した場合、現状資材等の高騰が続いているが値下がりはあるのか。(大迫、霧島、妙見)

**答** 現状は、主に経済連を中心と

して仕入れを行っておりますが、県域JAでは仕入機能の一元化等を行いながら価格抑制に取り組んで参ります。現状と比較して県全体としては価格の引下げは可能になると思います。

**問** 合併後、グリーンセンターはそのまま利用できるのか。(東長江浦上)

**答** ステージ2の期間はそのまま利用できます。

**問** 購買事業、販売事業の手数料は県内で統一されるか。(大溝原)

**答** ステージ2の3年間で十分な協議・検討を重ねてまいります。

**問** 生産資材の価格がホームセンターと比較して高額であるため、値下げしてほしい。(京町、上島内、西長江浦上、尾八重野、柳水流、上浦、南昌明寺、東内堅)

**答** 本年は原料価格の高騰により、例年より生産資材価格が高額となっております。組合員の皆様の所得向上に資するためにも、資材価格を下げられるよう、担当部署をはじめ、JA全体で努力をしております。

**問** 8月に牛の飼料を購入した。加久藤グリーンセンターには在庫がなく、飯野グリーンセンターへ購入に向かったところ、購入は出来たが、梅雨時期を挟んだ5月に製造されたものであった。不安を覚え、グリーンセンターへ連絡したものの回答は納得できるものではなかった。その後、納得いく対処を講じてもらったが、当初の対応には課題があるのではないか。(山内)

**答** まず在庫不足によりご迷惑をおかけしたことをお詫びいたします。現場対応としてフォローと心配りが足りておらず申し訳ございません。改めて対応指導を行うとともに、今後の在庫管理を含め改善してまいります。

**問** グリーンセンター飯野店で使用残農薬、容器回収を行っているが、なぜグリーンセンター飯野店だけで実施し、回収料をとるのか。各グリーンセンターで行うべきでは。(下島内)

**答** 回収料は容器の廃棄を専門業者へ委託している事からご理解いただきたいと思います。また、



9月5日 田代



今年度は本店畜産センター前で回収作業を行います。

**問** ヘリ防除をしたが、バツタが大量発生している。技術員にバツタを駆除する薬を選定してほしい。トレポンを使ったが2〜3日で元通りになった。このまま勢いが止まらなければ心配だ。(西上江)

**答** 農薬選定会議をする際、その年の状況も考慮しながら選定してまいります。

**問** ヘリ防除を行う際に事前に予定日を通してもらってはいるが、日程が変更した時は連絡をしてほしい。窓を開けていたり、洗濯物を干してする事もあるのでお願いしたい。(松原)

**答** 天候や作業の進行状況で日程が変更する時があります。ご理解ください。なお、散布する圃場に民家がある場合、住民への声掛け確認作業を徹底してまいります。

**問** 水稻箱施薬、ヘリ防除散布料金ともに価格は上がってはいるが、しっかりと効いており病害虫の発生は少ないように感じる。(上島内)

**答** 今後も、病害虫に有効な農薬

の選定を行ってまいります。

**問** グリーンセンター真幸店の営業日等の見直しについて知りたい。(南岡松、上浦、前松原、中島、西川北、中浦、東内野)

**答** 営業日の変更時期は決定していませんが、平日に数日営業します。閉まっている時は、グリーンセンター加久藤店をご利用ください。農繁期については、平日および土・日曜日も営業します。

**問** グリーンセンター真幸店がなくなるという話だが存続できないものか。飼料が足りなくて1袋だけ買いに行きたいときなどに加久藤まで行くのも大変だ。(南昌明寺)

**答** グリーンセンターの稼働率や採算性も含めて試算した結果、グリーンセンターの統合の話が5年前から上がっておりました。合併後に徐々に行うよう計画しております。統合後は隔日に開店したり、出向くサービスを提供し、利用者の皆さまにご迷惑をおかけしないよう努めてまいります。

◎生活課

**問** 今の米粉の需要は。(上島内)

**答** 夢工房や道の駅で販売するほか、共同購入品として案内をしており、売れ行きは増加傾向にあります。

**問** 足湯の駅えびの高原について、1億円ほどかけて足湯を増設する話を聞いたが、現在も立入禁止区域や通行止めの問題等がある中で採算が合つか。(中浦)

**答** 施設自体は市所有のものであり、今回の計画は、えびの市が実施するものであります。ただ、当JAも指定管理者として施設の中で店舗運営を行っておりますので、集客力アップのためには必要な取組みかと思えます。

**問** 三課合同展示会での調理器具のブースでは、実演をしながらの販売だともっと良いと思う。(西川北)

**答** ご意見ありがとうございます。ご来場の方々への商品説明の向上を図ります。

◎農機燃料課



9月6日 中島

**問** JAでんきとは何か。(西川北)

**答** 電力自由化により電力会社を自由に選べるようになったことを受け、JAでも「JAでんき」として電力販売を行っています。電気料がどのくらい変わるか、まずはシミュレーションをお勧めしておりますので、ぜひご検討をお願いします。

**問** JAでんきについて、今は九州電力だが、切り替える場合は、電気工事などは発生するのか。



9月6日 東長江浦下

**問** (京町)  
書類上の手続きでありますので、電気工事等は発生致しません。なお、現時点では個人が対象で法人には対応しておりません。

**問**  
JAでんきに変更するにあたり費用がかかるのか。(湯田)

**答**  
JAですべて行いますので費用は発生しません。

**問**  
JAでんきは一般家庭用の契約のみなのか。(大溝原)

**答**  
営農用等用途別の契約も複数ありますので、農機燃料課で電

力料金の試算をさせていただき、対応可能かどうかを判断させていただきます。

**問**  
合併後、大型機械のリース、レンタルなどのサービスを拡充してもらえると我々小規模農家は助かる。(上島内)

**答**  
現在、経済連でリース事業を行っています。合併後も皆様の要望に出来るだけ応えられるように努めてまいります。

**問**  
ガソリン価格が高い。近隣の格安店並みにできないものか。(榎田)

**答**  
ガソリン価格は、近隣JAや市内石油商業組合の動向も見ながら決めています。また、ガソリン品質にはランクがあり、JAでは高品質のガソリンを販売していますのでご理解いただきたいと思えます。

◎金融課

**問**  
合併後も現在の通帳はそのまま使えるのか。口座振替手続きなどは変更する必要があるのか。(前松原、東長江浦上)

**答**  
現在お使いの通帳を引き続き

使用する場合は、支店窓口での通帳書換作業が必要となります。ATMでのご利用の場合(キャッシュカードを含む)はそのままご利用頂けます。

**問**  
合併すれば小林市でも通帳が使えるのか。送金等ができればありがたい。(尾八重野)

**答**  
現在お使いの通帳を引き続き使用する場合は、支店窓口での通帳切替作業を行えば入出金や通帳繰越などの簡易な手続きは、県内の各JA支店をご利用頂けます。

**問**  
合併しても年金友の会の總會などは開催されるか。(西川北、柳水流)

**答**  
今後とも変わらず実施いたします。

◎共済課

**問**  
県域合併は連合会も含むとのことだが共済連の取り扱いについて教えてほしい。(大明司)

**答**  
共済連については既に全共連と統合しているため、今回の合併には含まれません。



9月6日 西長江浦下

**問**  
合併後、職員の共済推進はどうなるのか。(東長江浦下、京町)

**答**  
合併後は、LA(共済渉外)が専任となり推進活動を行ってまいります。

**問**  
共済などの窓口対応業務は、合併してもこれまで通りか。(上向江、西郷)

**答**  
各支店の窓口業務は引続き行いますので、変わらぬご利用をお願いいたします。



## ◎総務課

**問** よく検討された合併計画である。農業を取り巻く環境は非常に厳しいので、合併により農業者所得向上や経営環境改善につながることを期待したい。

**答** 合併により各種手数料の統一化が図れると思うが、農家の経営を圧迫することのないよう手数料・供給単価には上限を設ける等の対応を検討してほしい。

**問** 合併によりJA職員の推進活動の負担軽減につながるが、JA組織としてのメリットにもなるので良いことだと思う。(五日市)

**答** 合併による最大のメリットが引き出せるよう、今後も協議検討を行っていきます。

**問** 生産原価が高騰する中、合併のメリットは共同仕入れによる生産原価の減少にあると思うが、ステージ3にならないとメリットが出てこないようだ。もっと早くステージ2の段階でもそのメリットが見えてほしい。(出水、灰塚、中島、西郷、牧之原、西長江浦、下浦)

**答** ステージ2は、現JAを基本

とした地区本部体制となるため、合併によるメリット創出は限定的になりますが、一方で合併当初の県域JA運営の混乱を抑えるための激変緩和の期間ともなります。

**問** ステージ2においても、組織の高機能化やスケールメリットを生かした取り組みにより、組合員所得の向上が図られるように努めてまいります。

**問** 合併方式について、JA宮崎中央が存続JAとなるといことは、JA宮崎中央は存続と合併について総会に諮ることになるのか(他12JAとは総会の議決内容が異なるのか)(五日市)

**答** 合併方式には「新設合併方式」と「存続合併方式」がありますが、今回の合併においては許認可等を引き継ぐため「存続合併方式」を採用しております。合併方式は手続き上のものでありますので、総会の合併に係る議決内容は存続JAも他のJAも同様のものになります。

**問** 合併に伴い、12JAに対してJA宮崎中央の出資10割を割り当てるとあるが、どういう意味か。(鍋倉、中上江、西長江浦上、駅前、倉元、元地原、神社原、梨園、

白鳥、東川北、南岡松)

**答** 今回の合併は、JA宮崎中央を残し、他の12JAは解散してJA宮崎中央へ統合するというやり方で合併します。全JAの組合員は合併前と同額の出資金を保有するため、合併比率が1...1の対等合併になるという意味です。

**問** 合併臨時総代会の開催方法が総代代表を中心にしたものになることだが、大事な判断をするのに小人数で開催するのか。総会直前に資料を見て、議決権行使書で決議するには、はじめ



9月7日 牧の原

から県域JAが決まった結果でしか理解できない。(鍋倉、西上江、上大河平、灰塚)

**答** 会場の都合上で総代代表を中心に説明させていただきました。議決権行使書と併用しながら、判断を仰ぎたいと考えております。どうしても出席されたい方は出席可能です。

**問** 今回の合併で経営母体が大きくなるが、組合員対応や支援体制はどうなるか。(下大河平、東川北)

**答** 母体が大きくなるということは組織としての体力が増えるということになり、今まで以上に厚い組合員支援が可能となり農家にとってもメリットが大きくなります。合併に伴い本店に組合員相談部署を設置するなど、組合員の意見・意思反映体制についても整備されます。また、職員採用を県域で行うため、指導員の配属なども県全体での対応となり、指導体制も手厚くなります。

**問** 県域JAでは職員の人事異動はどのようになるか。(杉水流、鍋倉、松原、大溝原、水流、京町、池島、尾八重野)

**答** 地区本部制では、原則として

出身JAの地区本部内での異動となります。ただし、本店への異動はあります。ステージ3以降は、出身JAを含んだ広域本部内での異動が行なわれる予定です。

**問** 他県の合併状況について教えてください。(鍋倉、堀浦、上上江、東川北、大溝原)

**答** 県1JAは、奈良県・沖縄県・香川県・島根県・山口県の5県です。

なお、不参加JAのある県域JAは大分県・高知県等複数あり、この場合は県1JAではありませんので連合会が存続しています。

**問** 広域本部の数や構想は、決まっているのか。現時点で分かっているか教えてください。(堀浦、中上江)

**答** 営農形態や物流の効率性、職員数などのバランスを考慮して6か所を検討しています。

**問** 県域合併によるJAえびの市の事業所統合はあるのか。(大明、上上江、大迫、霧島、妙見、下浦、大溝原、中浦、上向江)

**答** 今回の合併に起因する統合はありません。

ただ、事業所の利用頻度によりグリーンセンター真幸店の営業については縮小する方向で検討しており、組合員の理解を求めて行きたいと思えます。

**問** JAとは直接的には関係ないかもしれないが、水田活用交付金が5年に一度水を張らないと交付金ができないという制度をなくすよう陳情してほしい。また、畑地化促進事業が採択されなかったため、農民連盟や市へ働きかけて、次は採択されるようにしてほしい。(出水)

**答** 10月13日に宮崎県農民連盟へ要望書を提出しました。

**問** 県域JA後の総代数はえびの地区本部で何名になるのか。地区総代の任期はいつまでか。(中上江、灰塚、京町)

**答** 現在の総代は500名ですが、合併後は地区本部総代として半分の250名になる予定です。そのうち24名が県域JAの総代になります。任期はステージ2の終わりまでです。

**問** 現在の役員の扱いはどうなるか。役職員の数はどうなるのか。(山内、灰塚、東川北、湯田、尾八重野、中浦、上向江)

**答** 役員数は現行の15名から4名となり、費用面の圧縮が図られます。職員数は、ステージ2の時点では変更はありません。

**問** 合併に対してステージ2か3の、どのタイミングでスケールメリットが生まれてくるのか。

また、合併した際にそのメリットや組合員に対してのサービス向上を目指してほしいので要望としてお願いしたい。(山内、中島、南岡松)

**答** ステージ2では現状の取組みを継続するため、ステージ3に向けた具体的な協議を行います。県域合併のメリットを生かし、組合員の所得向上につながるよう進めてまいります。

**問** JAの総代会で収支決算書を見ると赤字が続いているのに合併しなければならぬのか。

将来の為に合併をする以上は、農家にいいことがあるように頑張ってもらいたい。今までどおりと説明があったが環境は変わっていく。県下合併でよりよく変わってほしい。(下島内)

**答** 県域JAとなることで、経営環境の悪化、職員数の減少等に対応し、将来の農業振興に向け今まで以上に対応力を強化する



9月7日 西郷

事が可能となります。ご理解いただきたいと思います。  
組合員の皆様の所得向上、指導機能の強化が県域JAの目的であります。責任を持って今後も取り組んでまいります。

**問** 連合会の合併の流れは。(白鳥、西長江浦下、尾八重野)

**答** 13JA合併の後、中央会・経済連・信連等連合会が1年以内 に包括されます。

**問** 総体的に合併した後のJAのメリットは。(西長江浦下、牧之原、上浦)

JA えびの市は、人権啓発推進事業に取り組んでいます。



**答** 販売面で見ても販売先への出荷量や出荷時期など、単協で販売するよりも好条件になるため、販売単価が上げられると考ええます。購買品では、仕入数量が多くなるため、業者との交渉で安く仕入れられることが期待できます。

**問** 合併後の名称はどのようになるのか。略称は。(榎田、尾八重野、南昌明寺)

**答** 合併後の名称は宮崎県農業協同組合となります。ステージ2において当JAはえびの市地区本部となります。略称についてはまだ決まっています。

**問** ステージ2の体制となった場合、JAえびの市の組合長の役職名はどのようになるのか。(東原田)

**答** 代表理事組合長から地区本部長と名称が変わります。

**問** 組織を大きくするために合併は賛成だ。地域ブランドの商品等の扱いはどのようなものになるのか。(飯野麓、町)

**答** 合併により地域のブランドの商品等がなくなることはありません。地域のブランドの商品はそのまま地域の強みを生かして残します。



9月7日 下浦

**問** 出資配当金は、以前は出資予約貯金へ振り込まれ出資額の増資になっていたが、今は口座振込となっている。合併後は出資予約貯金への振り込みに戻るよすがが、なぜ元に戻るのか。(鍋倉、灰塚)

**答** 県内JAで口座振込としているのは当JAだけであり、十分議論した結果、他のJAに合わせる形で整理することになりました。

**問** 県内JAにおいて取り扱われる商品価格は統一されるのか。(駅前、倉元、元地原、神社原、梨園、西長江浦上)

**答** 理想としては、県内一律の単価とするべきであると考えます。地区本部体制となるステージ2において、十分な検討を行い、価格統一に向けた努力をしてみたいです。

価格差が発生する場合であっても、その発生理由について、組合員の皆様への説明を尽くしてまいります。

**問** 合併に向けてステージが第1、第2、第3と進む中で農業振興積立額の金額は変わるのか。(西上江)

**答** 第2ステージの3年間は変わりにません。

**問** 組合員の加入資格に農業従事日数が30日以上とあるが、1日8時間の労働時間を30日以上なのか。(西上江)

**答** 1日あたりの厳密な時間の決まりはございません。

**問** 内部留保の中から補助などの支援があるのか。(上上江)

**答** 昨年度も当JAの単独支援事業として約3000万円を取崩しております。ステージ2においても地区本部として7200万円程度の農業振興積立金がありますので、農家の振

興に関することで支援を行います。

**問** 複数農協に資本を有している組合員の扱いはどのようになるのか。(上上江)

**答** 宮崎県農業協同組合の組合員として資格としては一本化となります。

**問** 合併して、具体的にどうやって利益をあげていくのか。前から所得向上への取組みはあったが、完全な向上には至っていない。JAありきの合併ではなく、組合員ありきの合併になってほしい。(出水)

**答** 県域JAのメリットとして所得向上につながるものが第一と捉えております。組合員の所得の安定と支援機能の充実により安定的な営農活動の継続ができるよう進めてまいります。

**問** JA合併によって理事が県全体で約150人減少し、役員報酬の減少が見込まれるが、その減少した人件費(役員報酬)を営農振興対策など対策費に充てることができると思う。実際にどのくらい減少するのか。(池島)

**答** 合併経営計画書(案)に県域JA損益計画を記載しております。

**問** 合併後にえびのの指導員を増員するというのは支部の考え方だけで増員できるのか。人事権は各支部長が持つのか。  
指導体制の強化という大事な部分なので、指導員育成の課題等あると思うが、ぜひ取り組んでもらいたい。(池島)

令和6年度の事業管理費で△30万8405千円の削減効果を試算しており、この中に役員報酬の減も含まれておりますのでご確認ください。これらを財源として、営農支援対策や各種手数料の抑制など組合員メリットを創出します。



9月8日 中浦

**答** 合併後、3年間は現JAを地区本部とした地区本部体制となることから、要員体制も地区本部が主体となって行うこととなります。  
営農指導体制は、合併当初は現状の人員を基本としますが、指導業務以外の効率化や業務の切り離し、計画的育成、ICT活用等により指導機能の強化を図ります。

**問** 臨時職員は合併後引き継ぐということにならないのか。(池島)

**答** 合併時点の職員は、臨時職員等も含めて全員が県域JAに引き継がれます。職員数が減少しており、臨時職員の方にも専門的な部分を担ってもらいながら200名を確保しているのが現状です。

また、職員の採用について補足ですが、合併後は県内1本で採用されますが、各地区の募集人数の積み上げで採用を行いますが、他県において採用力が高まったという事例があり、より優秀な人材を確保できることが期待できます。また、地区本部の積み上げで採用しますので、えびの市の地域性が薄れるというところが無いように取り組みます。

**問** 合併の話が出てから総代会などで伝えていますが、農協と民間とが一緒になってでも、えびの市設営の農産加工場を整備してほしい。合併するとそういった施設整備は難しいと思われるが、その準備は出来なかったのか。  
合併については私も賛成であり、合併が成功するよう頑張ってもらいたい。(池島)

**答** 合併した後に施設整備が出来ないというわけではありません。

今年のような異常気象ではA品が少なくB品や規格外、加工品が多くなっていますが、それらをいかにして販売していくかということを考える必要があります。以前JAがキャベツを引き取りカットし九州へ山口を賄っており必要なものと考えています。ただ、合併前に単協として加工施設を整備するとなると、他のJAも同じことを行い合併自体が難しくなる可能性があります。

**問** 物流等のコスト抑制について具体的な案があるのか。県域JA後は、えびのの特性は活かせるのか。野菜集荷場や農機センターが集約されることにより、指導・サービスが弱くなったり利用しにくくなるのではないか。

(中上江)  
**答** コスト抑制の具体的な数値はステージ2で決めていく計画です。各地域の特性やブランドは残す方向で進めております。施設の集約は、ステージ3になってから検討していくこととなりますが、出向く体制を強化するなど指導・サービスを維持・向上できるように十分協議してまいります。

**問** 各JAの持込純資産額について、小さいJAは金額が少ないので、県域JAへ意見・要望等を言いつらいかもしれない。合



9月8日 柳水流

JA えびの市は、人権啓発推進事業に取り組んでいます。



併後も対等合併であることを維持して、これからも意見・要望等を上げてほしい。(中上江、北岡松)

**答** 県内JAは対等合併であります。今後も各会議等で「えびの市」の存在がわかる様、意見要望していきます。

**問** 各JAの子会社も県域JAに合併されるのか。同様に、Aコープはどうか。(今西)

**答** 現在各JAや連合会が出資をしている子会社については、会社自体をそのまま県域JAに合併することはできません。子会社への出資を全て県域JAに引き継ぎ、県域JAの子会社として事業を継続していきます。

Aコープについては別会社になりますので、そのまま存続します。

**問** 合併後、地方の意見は本部に意思反映されるのか。(大迫、霧島、妙見、田代、中島)

**答** 県域JAでは組合員の皆さまの意見・要望等につきまして、地区ごとの座談会を継続するなど引き続き反映されるように取り組んで参ります。また、専任部署を設置する等、これまで以上に意見反映ができるような体



9月8日 南岡松

制を構築してまいります。

**問** 合併すると、営農指導体制、職員の給与・推進はどうか。(上大河平、榎田、坂元、東長江浦、中島、西長江浦、榎田、杉水流、湯田)

**答** 合併後の職員配置については、事業に応じた専門コースの導入を検討します。営農指導については従来通りです。職員給与は数年かけて平準化していきます。令和7年4月採用職員からは統一します。職員の事業推進もステージ3では統一されます。

**問** 合併経営計画書(案)の中の、「現JAごとの農家支援対策は、地区本部の業績に応じて実施」とはどういうことか。(前松原)

**答** ステージ2ではえびの地区本部となりますので、地域性を重視した考え方で事業を行っていくという事です。

**問** ステージ2の地区本部体制は今までとあまり変わらないという認識で良いのか。(京町)

**答** ステージ2の間については、えびの地区本部で上げた成果や収益については、えびので運用していく形となります。

**問** 合併経営計画書(案)の中で、県下13JAの過去3ヶ年の事業総利益の平均値が245億5200万円であるのに対して、令和6年度計画の県域JA事業総利益が291億5818万円であるが、1年で46億円も増加するのか。その要因は。(京町)

**答** 令和6年度の計画書には、連合会の事業利益が加算されるためにこのような数字になります。

**問** 地区本部ごとに県域総代、役員数が決まっているが、なぜ宮崎中央だけ極端に多いのか。(京町)

**答** 現状JA宮崎中央の常勤理事は他のJAより多く、人数割合に応じて定数を設定してあります。

**問** 職員の給与、休暇など福利厚生を充実させないと人材は集まらない。若い人が残るような体制づくりを。(京町)

**答** 労働環境改善に努めてまいります。

**問** ステージ3広域本部において、信用事業、共済事業など部門ごとに常勤理事が置かれるかと思うが、組織としては離れるのか。(京町)

**答** 統括として県域JA本店に専務、常務が置かれると思いますが、ステージ3でも広域本部を中心として信用・共済等も業務を行っていくと思います。

**問** 毎月理事会を行っていると思うが、来年4月以降の理事会はどこで行うのか。えびのの案件を宮崎で検討するのか。(京町)

**答** 案件の内容等で地区本部が県域JA本店で協議する案件かわってくるかと思えます。

令和6年4月以降は、運営委員会が発足されます。



9月8日 南昌明寺

**問** 以前、コロナの影響もあり農協事業が厳しかった時に職員はポーンスカット、理事は返還した事実を知っている。ある職員にその労をねぎらったところ、「生産者が大変なのに私たちが満額もらうわけにはいきません」と言われ感銘を受けた。特に若い職員がこういった思いをしないで済むように、合併が良い方向に進むことを願っている。(京町)

**答** 持続可能な農業と地域活性化、それを支えるJAグループ全体の安定的な経営基盤構築を目指して、合併を進めてまいります。

**問** 現在のJA事業年度は2〜1月だが、令和6年1月に決算を行い、2〜3月もまた決算を行うのか。(京町)

**答** 令和6年1月末と3月末の2回、決算を行います。4月以降は県域JAとなりますが、決算報告会は行つて予定です。

**問** 他の県も経済連等がなくなるのだろうか。宮崎県が初めてか。また、いずれは九州統一で合併になるのか。(尾八重野)

**答** 今回の合併は県単位での合併です。大分県の場合は宮崎県の合併内容に加え全農も合併する計画であるなど、県によって合併の内容は違います。今のところ、九州単位で合併する予定はありません。

**問** 現在、JAえびの市と締結している各種契約は、県域JAとの再契約が必要となるのか。(大溝原)

**答** 存続合併方式での県域JA設立であり、契約関係を存続組合がそのまま引き継ぎますので、再契約の必要はありません。

**問** 県下JAそれぞれ行政と繋がりがあがるが、広域JAになるとどうなるか。(下浦)

**答** 今後も引き続き、地区本部単位で連携して参ります。また地区ごとの農業施策の継続については今後整理・検討してまいります。

**問** 市内にあるJAえびの市の看板などはどうなるのか。(上回江)

**答** 合併後は名称が変わりますが、順次変更していくこととなります。

**問** 農家以外も組合員になれるのか。出資金に上限はないのか。(南岡松)

**答** 農家以外の方も准組合員として組合に加入できます。准組合員の加入要件には、組合の地区内に住所を有する個人もしくは勤務地を有する個人でJAを利用される方等があります。詳細は、各支店の組合員係にお問い合わせください。

出資につきましては、定款で最高口数が定められております。なお、県域JAにおける最高口数は3万口(3千万円)となります。

## ◎その他

**問** JAの子会社は県域合併後、どのようになるのか。

また、葬祭場が飯野、加久藤と2会場あるが葬儀が重なりと人員不足で対応が厳しい状態と聞く。子会社の今まで以上の活性化をお願いしたい。(加久藤麓)

**答** JAと連合会の子会社等は、県域JAの子会社になります。ジエイエイ葬祭につきましては、現在、4名体制から5名体制に増員し対応しております。今後も、社員確保も含め、子会社の活性化に向け取り組んでまいります。

JA えびの市は、人権啓発推進事業に取り組んでいます。



# 三大疾病保障付

取扱期間

令和5年2月1日(水)~令和6年1月31日(水)

# JA住宅ローンサポート3

【固定変動選択型】  
10年固定金利

年**1.55%**

最大で  
年**0.45%**  
引下げ

年**1.10%**

合わせて

# 1.16%

死亡・後遺障害保障に加え  
所定の状態と診断されたら

**がん 脳卒中**

**急性心筋梗塞**

住宅ローン  
残高が **0** 円に

対象住宅ローンの金利に

**+年0.06%** 上乗せでOK!

※実際の融資金利はお近くのJA窓口までおたずねください



**3年 5年** 固定金利も  
お取り扱いしています

お問い合わせは  
融資センター 35-1212  
本店金融課 33-3103

# クロスワード・パズル

正解者の中から5名様に賞品をさしあげます。

### ★ヨコの力

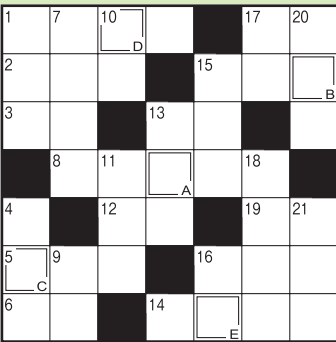
おせち料理にも使うニシンの卵巣の加工食品  
旅行前に——ブックを買った  
俳人が名作を生み出した地に建てられていることも  
北を向いたとき西になる方向  
丁寧(いとう)ご飯です  
横綱を先導して土俵に上がります  
セイウチの口からよつきり  
農地——、道路交通——  
DNAが含まれる体の設計図。——操作  
猫が中で丸くなっているかも  
不要物を可燃、——、資源ごみに分別した  
彼女は——を言わせず彼を外に連れ出した  
エレベーターの表示では「B」

### ★タテの力

1 大学入学共通テストの理科の科目の1つ  
4 キウイやポンカンの生産量が日本一の県  
7 エッセーともいいます  
9 かつお節や昆布で取ります  
10 ガラガラとうがいをして洗うもの  
11 ゆでた麺をざるにあけて行きます  
13 大股の人は広めです  
15 カメヤカッパの背に付いています  
16 ——や硯(すずり)を用意して書き初めをしたカラオケで楽しむもの  
17 ——の計は元旦にあり  
21 旧暦1月の異称  
見張ること。——カメラ

### 12月号の当選者

12月号の答えは「シクラメン」でした。正解者15人の中から次の5人が当選されました。(敬称略)  
☆おめでとうございます☆  
▽角井 洋子(飯野)  
▽阿比留 みどり(飯野)  
▽長谷 トキ子(加久藤)  
▽古市 美代子(真幸)  
▽末原 和子(真幸)



エコーブ  
「ごまあえの素」  
「塩こうじパウダー」  
2点セット!!

▽解き方  
普通のクロスワードの要領で全部解いて下さい。  
次にA↓Eの二重ワクの文字を順に並べると、一つの言葉ができます。それが答えです。  
▽応募方法  
官製ハガキに答えを記入し、あなたの住所・氏名・年齢・職業を書いて応募して下さい。一人につきハガキ1枚を有効とします。  
▽締切 1月19日  
(当日消印有効)  
▽発表 本誌2月号紙上  
▽あて先 〒889-4311  
えびの市大明司 総務課  
JAえびの市  
▽正解者の中から抽選で5名にごまあえの素と塩こうじパウダーのセットをプレゼント

★ご応募に際して取得した個人情報はこのたびの賞品プレゼントの抽選・発送以外には一切使用しません。

さがそうよ 涙を笑顔にする言葉

## 行事予定

令和6年1月10日～令和6年2月13日

月	日	曜	行 事
10	水		ふれあい日 JA 主催子牛品評会
11	木		生産検査 (～12日)
13	土		JA-S S感謝セール
15	月		郡子牛品評会
16	火		廃プラ集積日 (ポリフィルム) 道の駅えびの休業日 BL採血
17	水		登録検査
19	金		子牛セリ市 (～21日)
20	土		県下一斉消毒の日
23	火		JA-S S感謝セール 五種混合予防注射 (～26日)
24	水		相続無料相談会 オーツハイ即売会
29	月		成牛セリ市 (妊娠牛)
30	火		耳標装着
31	水		耳標装着
1	木		<b>決算棚卸のためグリーンセンター休業</b> 異常産予防注射
2	金		JA 主催子牛品評会 BL採血申込締切 (4月セリ分)
3	土		JA-S S感謝セール
4	日		第78回南九州駅伝競走大会
5	月		異常産予防注射
6	火		異常産予防注射
7	水		繁殖センター妊娠牛譲渡会
8	木		郡子牛品評会
9	金		成牛・妊娠牛・乳子牛・和牛ETセリ市
11	日		建国記念日 <b>JA 休業日</b>
12	月		振替休日
13	火		ふれあい日 子牛セリ市 (～15日) JA-S S感謝セール

## 理事会報告

12月25日、本店で理事会が開催され、すべての審議事項が承認されました。

### ●審議事項●

- 新型コロナウイルス対策資金の融資について
- 農家更生資金の融資について
- 固定資産の取得について (栗選果機)
- 地区本部名称の決定について
- 県域総代、地区本部総代の区域・定数の設定について

### ●報告事項●

- 大口与信先上位30位について
- 令和4年産米最終精算、令和5年産米集荷状況および大口集荷対策結果、屑米精算について
- 余裕金運用状況について
- コンプライアンスニュースについて

### 【ひとのういき】

12月30日・31日付で人事異動を実施しました。

#### 〔退職〕

◎12月30日発令

○戸高ゆみか  
(飯野支店)

◎12月31日発令

○山下 裕治郎  
(農機燃料課)

